

ファッション団地

『エリア・デイ・フィレンツェ』『エリア』 団地をイタリア風デザインで統一

ACTIVE KUMIAI



環境整備活動を行う部会員

協同組合ファッションシティ甲府は、宝飾、印傳等の地場産業が甲府市街地に住居と混在していたため、団地の建設により企業と住居の分離を行う事で中小企業の持続的な発展を目的に平成2年に設立された異業種による工業団地となっています。

平成6年には、団地の愛称を「エリア・デイ・フィレンツェ」とし、通称「エリア」としました。愛称の由来は、イタリアのフィレンツェとの交流の中で当時のフィレンツェ市長から「フィレンツェ市と甲府市の文化芸術、経済交流のますますの深化と発展を期待し、さらに、キャンペーンが地域社会と一体となり、甲府市の市民産業の担い手たらんことを祈ります」とのメッセージを添えてこの愛称が提案され採用されたものであります。

エリアは、甲府市の中心部から東に5km、東隣に笛吹市石和町に接しており、周には葡萄畑が多い緑の豊かな地域となっております。

団地建設にあたっての基本方針は、工業団地というイメージを払拭し、地域環境に調和し、ファッション性豊かな美しい街と、緑の多い公園感覚に富んだ地域に奉仕出来る潤いのある街と定め設計、建設され現在に至っていません。

組合では、組合内に環境部会を設置、部会員による年20回程度の草刈り・消毒作業等の環境整備活動を行うとともに、入居企業の社員全員による始業前の全体環境整備作業を年4回行い環境保全に努めています。また、組合では、従業員の福利厚生の一環と公園感覚に富んだ地域住民に奉仕出来る潤いのある団地を目指しレストラン「サンタマリア・デル・フィオーレ」も経営しており、非常にきれいなつるぎる団地となっております。一度イタリアン感覚の美しいエリアに立ち寄り「サンタマリア・デル・フィオーレ」で昼食を取りながら至福の一時をお過ごしください。



レストラン「サンタマリア・デル・フィオーレ」

TOPICS

協同組合ファッションシティ甲府